

聞き書きボランティア「平野塾」

協働機関の名称

平野まちづくり協議会、前田まちづくり協議会、尾倉まちづくり協議会

平野市民センター、前田市民センター、尾倉市民センター

九州国際大学現代ビジネス学科学生

八幡医師会看護専門学校学生

北九州市文化財を守る会

小伊藤山から平和を祈る「八幡大空襲 戦後79年慰霊祭」プロジェクト

～市民の戦争体験を語り継ぎ、平和の尊さ・命の大切さを思い起こす活動～

戦後79年目を迎え、長崎原爆投下の前日8月8日に約2500名の死傷者が出た八幡大空襲で八幡が焦土と化した戦災の記憶が風化しつつある。皿倉山に8月8日とお盆に灯る八文字焼、西本町のロータリー中心に建立された復興平和記念像など地域の歴史にまつわる事業や建造物などへの関心も薄れつつある。戦争の犠牲になられた方々の慰霊行事を行う活動を通して、未来を託す次世代や地域社会の方々が過去の戦争の現実や平和の尊さを思い起こし、二度と愚かな戦争を起こさないという思いを新たにすることを準備段階から近隣の町内や学校も巻き込みながら実施したい。

